



伝統芸能が身近に

市民リポーター 大坪 政文さん(77・中町)

市民リポーターとして約10年間、厚木の魅力を伝える活動をしています。市内には自然やイベントなど多くの魅力があります。中でも、古くから伝わる人形芝居や里神楽などの伝統芸能が残り、子どもから大人まで親しみやすいのは、私たち市民にとって大きな財産です。

厚木の歴史や文化を知ることは、まちの誇りや愛着にもつながっていくと思います。貴重な文化財を継承し、これからも身近なもので在り続けてほしいです。

MEMO

市内には国や市が指定する無形民俗文化財などの民俗芸能があります。
相模人形芝居(長谷・林座)
相模里神楽
双盤念仏
相模ささら踊り(長谷・愛甲) など



詳細はこちら

文化魅力創造課 ☎225-2509



MEMO

年間を通して多様なイベントを開催。イベントの特設サイトも開設しました。

- ・あつぎ飯山桜まつり
- ・あつぎ鮎まつり
- ・にぎわい爆発あつぎ国際大道芸
- ・あつぎジャズナイト など



イベントサイト

商業観光課 ☎225-2840

温かい地域の人たち

高校2年生 上市 貴人さん(16・愛名)

ジュニアリーダーとして自治会のお祭りなどの地域行事に携わるようになってから、年齢の方たちとの会話や活動など関わりが増えました。世代や住む地域は違っても、皆さんとても優しく迎えてくれるので、「人が温かいまち」だと感じています。それまで、人と接するのはあまり得意ではありませんでしたが、周りの温かさで自分自身も明るくなれた気がします。

厚木はボランティア・地域活動なども多いと思うので、市民同士の交流ももっと増えてほしいです。



MEMO

ジュニアリーダーは、市内の中学1年～高校2年生の会員が地域などで活動しています。

- ・自治会の夏祭り
- ・子ども会の新入生歓迎会やクリスマス会
- ・児童館祭り など



詳細はこちら

青少年課 ☎225-2580

楽しいイベントが盛りだくさん

保育士 脇山 莉緒さん(20・温木)

3月まで、学生視点でイベントの企画・運営やまちの魅力をPRする「あつぎにぎわいアドベンチャー隊」で活動していました。厚木の魅力は、鮎まつりや飯山桜まつり、国際大道芸など楽しめるイベントがたくさんあることです。市内だけでなく市外からも足を運んでくれるきっかけにもなっていて、厚木を楽しんでいる人や、「また来たい」などの声が聞けたときは、市民の一人としてもうれしくなります。

アドベンチャー隊は卒業しましたが、これからもたくさんの方に厚木を知ってもらえるよう、友人など関わる人たちに魅力を伝えていきたいです。



地元への思いが強いまち

本厚木駅直結・商業施設 齋藤 朱莉さん(30)

地域に寄り添ったイベントの企画・運営を手掛けています。厚木の皆さんは、市や学生、地元の民間団体などが開催するイベントで、出店側も参加者側も「まちや地域を盛り上げたい」という地元への熱量が強いと感じています。イベント後には、SNSでの情報発信も多く見掛けるなど「地元愛」が強いのが、まちの魅力ではないでしょうか。

以前も商業施設で働き、全国の色々な地域と関わってきましたが、厚木が一番元なまちです。地元が好きなのが集まれば、まちの活性化にもつながっていくと思います。

豊かな自然と子育てしやすい環境

美容師 毛木 美香子さん(37・上古沢)

本厚木駅前は飲食店や人が多くにぎやかな一方、少し離れた山や川、田んぼなど豊かな自然もあり、田舎と都会を兼ね備えた風土が気に入っています。交通アクセスも良く、都心まで電車で一本で出られたり、圏央道などの交通網にも恵まれていたり住みやすいです。

厚木は子育て支援が手厚く、学校給食費の無償化や18歳までの医療費助成など、子育てしやすい環境です。市内には公園も数多く、休日には家族と楽しく過ごしています。



MEMO

子育て・教育で選ばれるまちを目指し、子育て環境の充実に取り組んでいます。

- ・学校給食費の無償化
- ・産後ケア事業
- ・子育て支援センター「もみじの手」
- ・おむつの宅配サービス など



子育てサイト

こども育成課 ☎225-2262

あつぎのランキング

■共働き子育てしやすい街ランキング2023

(日経クロスマーケット×日本経済新聞社の共同調査)

《3年連続県内1位》

全国180の自治体が対象で、3年連続県内1位を獲得しました。

■住みたい街ランキング2024

(首都圏版・LIFUL HOME'S総研)

《借りて住みたい街 第1位・買って住みたい街 第6位》

本厚木駅が借りて住みたい街で4年連続となる第1位、買って住みたい街で第6位にランクインしました。



詳細はこちら

駅前デジタルサイネージやSNSなどで紹介

皆さんの「厚木の魅力」を募集

Instagramで、皆さんの思う「厚木の魅力」を募集します。集めた魅力は、駅前デジタルサイネージや市公式Instagramなどで紹介します。

《募集内容》皆さんが思う「厚木の魅力」の写真とコメント

《掲載場所》駅前デジタルサイネージ、市公式SNSなど

《掲載期間》6～7月

アプリ「Instagram」の市公式アカウント(@atsugi_city)に写真データとコメントを、メッセージ機能で5月24日までに直接送付。

※全作品を掲載できない場合があります。

広報シティブロモーション課 ☎225-2040



市からの情報発信ツール

市では広報紙に加え、公式LINEやInstagram・エックスなどで市の情報や魅力を発信しています。広報シティブロモーション課 ☎225-2040

■公式LINE

市のイベントや防災情報などを発信。ごみの種類が調べられる検索機能や子育て、健康・長寿などのメニューもあります。

《登録方法》

①「LINE」アプリをインストールしユーザー登録

②ID「@atsugi_city」で検索または二次元コードで市のアカウントを友だち登録



登録はこちら

■Instagram

写真や動画で季節の景色や街の話題を投稿しています。



■エックス

まちの話題やイベント情報などを短文や画像を使い、発信しています。



■公式YouTube

広報番組や市の魅力を発信する映像コンテンツを配信しています。



■市ホームページ

昨年12月にリニューアル。トップページには新着情報などを掲載し、子育て・イベントなどの特設サイトも公開しています。



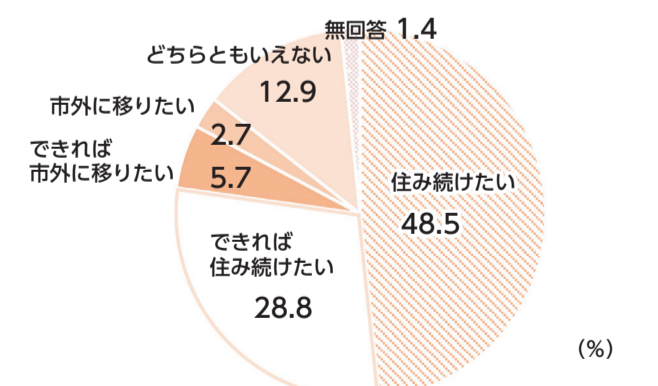
特集 厚木の魅力を再発見

あなたが思う まちの魅力は!?

私たちが住むまちには、イベントや自然、食など、色々な魅力がたくさんあります。多くの方に「やっぱり厚木がいい！」と感じてもらうには、魅力に気づき、伝えていくことが大切です。特集では、まちの人たちが思う「厚木の魅力」を聞きました。

広報シティブロモーション課 ☎225-2040

■厚木に住み続けたいですか



《住み続けたい理由》

- ・自分の家や土地がある
- ・自然環境が良い
- ・買い物が便利
- ・子育て環境が充実している
- ・住み慣れて愛着がある
- ・交通の便が良い
- ・生まれ育ったところである
- ・人間関係が良い など

調査期間 2023年7月1～20日
回答数 2859人

23年市民意識調査抜粋